

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録や検査結果を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテや検査結果を利用することにご了解いただけない方は、以下の【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

尿沈渣用染色液の染色性の評価

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院

【研究機関の長】 杉山隆（病院長）

【研究責任者】 金並真吾（検査部 主任臨床検査技師）

【研究の目的】

愛媛大学医学部附属病院を2023年4月以降に受診し、尿沈渣検査がオーダーされた患者の残余検体を使用し2種類のS染色液を用いて尿沈渣成分の染色性を比較検討しその特性を把握することを目的とする。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）

2023年4月以降2024年3月までに愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち尿沈渣検査を実施された患者さん

（検討内容）

残余検体を用いて2種類のS染色液での尿沈渣成分の染色性の比較検討を行う。

（利用するカルテ情報）性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、尿検査データ、画像検査データ、細菌検査データ、治療状況 等

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を削除いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。ま

た、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

＜試料・情報の管理責任者＞愛媛大学医学部附属病院検査部 金並真吾

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院検査部 金並真吾

791-0295 愛媛県東温市志津川 454

Tel: 089-960-5620